



リオデジャネイロパラリンピックの放送概要

日本時間9月8日から19日までの12日間にわたって開催されるリオデジャネイロパラリンピック。NHKは今回初めて、総合テレビで大会期間中毎日、競技の生中継を行います。日本選手の活躍ぶりと、パラリンピックの魅力を存分にお伝えします。

総合テレビ

- 現地と日本の時差は12時間。総合テレビでは、早朝から午前中にかけて競技の生中継を中心にたっぷりお伝えします（総合テレビで通常の番組などを放送する際は、東京の場合、総合テレビ012チャンネルでお伝えします。チャンネルは地域によって異なります）。
- 夜10時台にはハイライト番組「パラリンピックタイム」を放送します。1日のダイジェストや、最新の競技映像を生中継も含めてお伝えします。
- 午後1時台には競技の録画放送をお伝えします。

Eテレ

- Eテレの夜8時台では、視覚障害と聴覚障害の方に向けた番組を初めて設けます。視覚障害の方には競技実況の解説放送で、聴覚障害の方には、手話キャスターによるスタジオプレゼンテーションや、字幕放送を通じて、競技をより楽しんでいただけるような放送をめざしています。

BS1

- 夕方の時間を中心に、車いすバスケットボールなどの注目競技を毎日1競技、録画放送でお伝えします。

※テレビの総放送時間は120時間以上を見込んでいます。（ロンドン大会は約45時間）

ラジオ第1

- 開会式・閉会式や車いすテニスなどの注目競技を、初めて生中継します。

インターネット展開

- パラリンピックでは初となる競技のライブストリーミングや動画の見逃しサービスなどを予定しています。

最新の情報は、NHKリオパラリンピックホームページでお伝えします

<http://www.nhk.or.jp/paralympic/>